



地域のかづくりとは

代表 大森正子

向こう三軒両隣、遠くの親戚より近くの他人。子どもの頃よく耳にした言葉、最近はあまり聞かれませんか。そんな中少しでも地域の絆を深め、地域の人たちが顔見知りになるきっかけ作りをしようと活動しているのが円卓会議です。小学校区を一つの地域とし、自治会代表や地域の方々が小学校に集まり地域の課題や取組について話し合う、その中から生まれた自主活動は、防災訓練や地域のイベントとなっています。

清瀬市南部地域には、六小、七小、三小の円卓会議があります。先輩格の六小円卓会議発行のうめのたけ新聞、カレンダーに地域のイベントがびっしり。手作り感満載のうめのたけまつりも盛大でした。七小円卓会議は今年初めて清瀬高校と共催の防災訓練を実施しました。七小校庭の芝生を守ろうと紙飛行機でつながり芝生まつりも行いました。三小校区チーム竹丘の秋の防災交流会、はしご車への試乗、地震体験車、お店もでて、緑地公園が家族連れで賑わっていました。

地域住民が自ら企画し実施する。顔見知りが増え、挨拶から立ち話へ、参加から手伝いへ、そして企画へ。円卓会議の活動は、少しずつ世代を超えて地域の絆を深め、地域の力を作っているようです。



第3回先生



赤ちゃん訪問から子育て支援へ

NPO 法人ウイズアイ 増田恵美子（保健師）

清瀬市で新米ママと赤ちゃんの会の活動を始めて、今年は15年目になります。赤ちゃんが生まれた家に家庭訪問する新生児訪問指導員に従事したことが始まりでした。

初めての子を出産し、戸惑いと不安・緊張の中で必死になって子育てをしている母親達・・・思い通りにならない子どもとの生活にストレスを大きくする母

親達を見て、自分自身の気持ちに気づき、自分を大事にしつつ、子どもの気持ちも大事に育ててほしいと感じ、母親たちが共に子育て仲間と過ごせるような仕掛けが必要だと思いました。こうして3回連続講座の「新米ママと赤ちゃんの会」が始まりました。母親同士が「〇〇ちゃんのママ」ではなく、「一個人」として知り合うという事を大事にしたプログラムは、参加者の結びつきが深まり、また、子どもがいても活動できるという経験が、自主サークル化につながり、その後の長い交流へと継続していきます。

赤ちゃんと一緒に

安心して出かけられる場所がない・・・つどいのひろばは、大きい子ども達と一緒に踏みつぶされそうでヒヤヒヤ・・・その解決策として、ベビー専用集いの広場を作りました。そこでママ達は安心してお喋りしながら、いろんな事に気づき、学び、様々な自助グループがうまれてきました。土・日パパ不在のママ達で作った会。不妊で長く苦しみやと我が子と出会ったママ達の会。アトピーで悩むママ達の会。小さく生まれた子どものママの会。「実家の遠い、実家に頼れない・・・そんな境遇の似たママ達が頼る所もない中でどういうふう子育てしているのか話を聞きたい、仲間になりたい」という要望が出され、実家の遠いママ達の会がこの12月から始まります。

同じ月齢で知り合う赤ちゃん会の出会いを足掛かりに、赤ちゃん会サークルを超えて、出会う・知り合う・つながる支援をモットーにしています。いろいろな講座を開き、いろいろな角度からママ達が参加しやすいように、参加しやすい価格にこだわって事業をおこし、網の目のようにママ達をつないでいく・・・ママ達の出会いが強固なものになっていくことを願い、ファシリテーターが場の安全を保障しグループワーク手法により、参加者中心の会になるよう配慮して取り組んでいます。各々のお人柄にふれる場が多いから、つながりやすいのではないかと考えています。ママ達は、たくさんの知り合いを得、同時に一緒に子育てする仲間と我が子に声をかけ成長を見守ってくれる大人を得、お誕生過ぎ独歩の頃にはベビーの会も卒業していきます。

1歳～2歳の時期を

どう乗り切るか、子育ての第2ラウンドです。お家の中で子どもと二人だけの生活だけでは煮詰まる毎日、たっぷり遊び早寝早起きのリズムをつけていくためにも・・・と、外遊びを取り入れたひろば事業や、親子一緒に時間の充実を図ることを目的に、親子遊びの会や、親子アート、絵本講座、わらべ歌講座など、子どもの成長に合わせた事業をうみだしてきました。そして、二人目を妊娠・出産するママ達の育児負担を軽減し子どもの発達促進をねらった、小集団の定期一時保育事業（在宅主婦のためのミニ保育園・プレイルーム事業）にも取り組みました。

また、いつでも駆け込める実家のような役割を果たせる子育て支援の家「あいあい」を開いて6年・・・本当に使い勝手の良いサービスを提供したいと、

あいあいサポート事業を展開しています。24時間の緊急一時保育という形で、体調の悪い時や陣痛が起きた時などにお子さんを預らせていただいています。

親子の絆。そして参加者同士の絆、パートナーとの絆。地域との絆・・・赤ちゃんを真ん中にして4つの絆が創られていきます。子どもは他の親との絆も結べ他者への信頼を育て、親は困った時に助け合い、育てあい、子育てが楽になっています。

子ども達の笑顔は、ママ達が笑っているから・・・ママ達が笑っている為には、心身共に余裕が必要、そして、ママ達の笑顔の源はパパ達の笑顔・・・家族が笑顔になれる地域・社会をつくっていきたい・・・「私も先生！」の講演を機に、思いを新たにしました。

一緒に活動して下さる方と出会いたいと願っています。どうぞよろしくお願い致します。

Waiting! 会員交流サロン

場所： COFUNE事務所
日時： 毎月第2日曜日 10:30～12:00
費用： 100円（お茶、珈琲、紅茶等）
※ 地域通貨「ピース」会員さんもWelcomeです。

COFUNEは、Community FUREAI Netの短縮形で『こふね』と呼びます。『私も先生！』プロジェクトで報告された資料は、COFUNEのホームページに全て掲載しておりますので、ご覧になってください。



私も先生！第6弾

予告

「ラジオ体操～その魅力と不思議な力～」

清瀬市ラジオ体操連盟 原 剛さん（元町在住）
（正しいラジオ体操指導） 小柴博子さん（中里在住）

1月25日（土）14:00～16:00

清瀬けやきホール1F、セミナーハウス



『連載』コラム 結核菌の話

今回はお休みさせていただきます。
次号をどうぞ楽しみに。

風邪にも注意だぜえ！



事務局： コミュニティふれあいネット（COFUNE）大森正子
〒204-0021 清瀬市元町1-8-20 エスタ清瀬 403
Tel: 090-6009-4474 Mail: cofune_kiyose@yahoo.co.jp

URL: <http://cofune.net>

会員募集

COFUNE活動に賛同していただける方、連絡を！
会費無料

